

第 91 回関西スペイン語教授法ワークショップ(TADESKA) 開催の報告

XCI Reunión del Taller de Didáctica de Español de Kansai

日時：2015 年 9 月 5 日（土） 10:30 - 12:30

場所：関西学院大学梅田キャンパス(ハブスクエア) 1002 教室

担当者：小川雅美、柳田玲奈、川口正通

「ASELE ワークショップの予行演習」

* Fecha y hora: sábado, 5 de septiembre de 2015, de 10:30 a 12:30

* Lugar: Universidad Kwansai Gakuin, Campus de Umeda "K.G. Hub Square", Aula 1002

* Encargada: Masami Ogawa, Reina Yanagida, Masamichi Kawaguchi

* "Ensayo del taller para ASELE"

Asociación de la enseñanza del español como lengua extranjera (ASELE)第 26 回大会（2015 年 9 月 16 日～19 日；於グラナダ大学 Centro de las lenguas modernas）で、TADESKA のメンバーである小川雅美、柳田玲奈、川口正通の 3 名が、TADESKA の活動について紹介することを目的としたワークショップを行うことになった。この目的は、「教員養成」という、同大会の統一テーマに沿ったものである。9 月 5 日の TADESKA 例会では、出席者を前に 3 名が、下記要領にて、ワークショップの予行演習を実施した。

ワークショップタイトル：Creación de una comunidad de aprendizaje de profesores: enseñanza de ELE en

Japón y las actividades del Taller de Didáctica de Español de Kansai (TADESKA)

(教師の学習共同体の創造—日本におけるスペイン語教育と関西スペイン語教授法ワークショップ

(TADESKA)の活動)

内容：アイスブレイク（ワークショップ参加者の自己紹介）

第 1 部：プレゼンテーション（日本のスペイン語教育と TADESKA の設立～TADESKA のプロフィール・活動内容・参加者のコメント～TADESKA のあり方についての省察）

第 2 部：ミニ・ワークショップ（現場教師が抱える不安について）

時間：45 分

TADESKA 例会参加者のみなさんには、このワークショップの参加者になっていただいた。実際にワークショップをすることにより、時間配分、議論の仕方など、再検討を要する事項が出てきた。また、参加者から、数々の有益なコメントや、ASELE の実際の様子についての情報をいただいた。

TADESKA 終了後、担当者 3 名で、参加者のコメントを整理し、時間配分やミニ・ワークショップで取り上げるテーマを見直し、必要な変更を行った。特に、ミニ・ワークショップのテーマを、よりの絞ったもの（会話の授業に学生たちが沈黙する問題について）に切り替えた。

9 月 17 日、学会にてワークショップを実施。22 名ほどの参加者があり、盛況であった。TADESKA について国外で紹介する貴重な機会となった。

9 月 5 日の予行演習にご協力いただいたメンバーのみなさん、今回のワークショップでスペイン語の文章のチェックをしてくださったネイティブの先生方に、特に感謝致します。

(2015.10.04)